



# 大阪府観光統計調査

報 告 書

平成 19 年度版

## 目 次

### 調査の概要

- 1 調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 2 利用者数調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

### 大阪府の観光集客力

- 1 観光客数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
- 2 経済波及効果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

### 資料編

- 1 利用者数調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
  - 1.1 各施設配布調査票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
  - 1.2 各市町村とりまとめ票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
- 2 観光客等の推計フロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22

## 調査の概要

### 1 調査の概要

「大阪府観光統計調査」は、平成 10 年度より調査を開始し、例年、利用者数調査(観光施設及び宿泊施設利用者数調査と観光消費額等の推計)を行っている。

利用者数調査は府内の全市町村を対象とし、各市町村の協力により観光施設及び宿泊施設等の利用者数を調査、調査対象期間中の国の宿泊旅行統計調査の結果を活用して利用者数を集計、観光客への調査により得た各種パラメータを活用し、観光客数、観光消費額等の府の集客力を推計した。

府内の観光客の定義、地域区分等はいずれもこれまでの調査に従った。

「府外観光客」とは、大阪府にある観光対象を訪れる府民以外の観光客

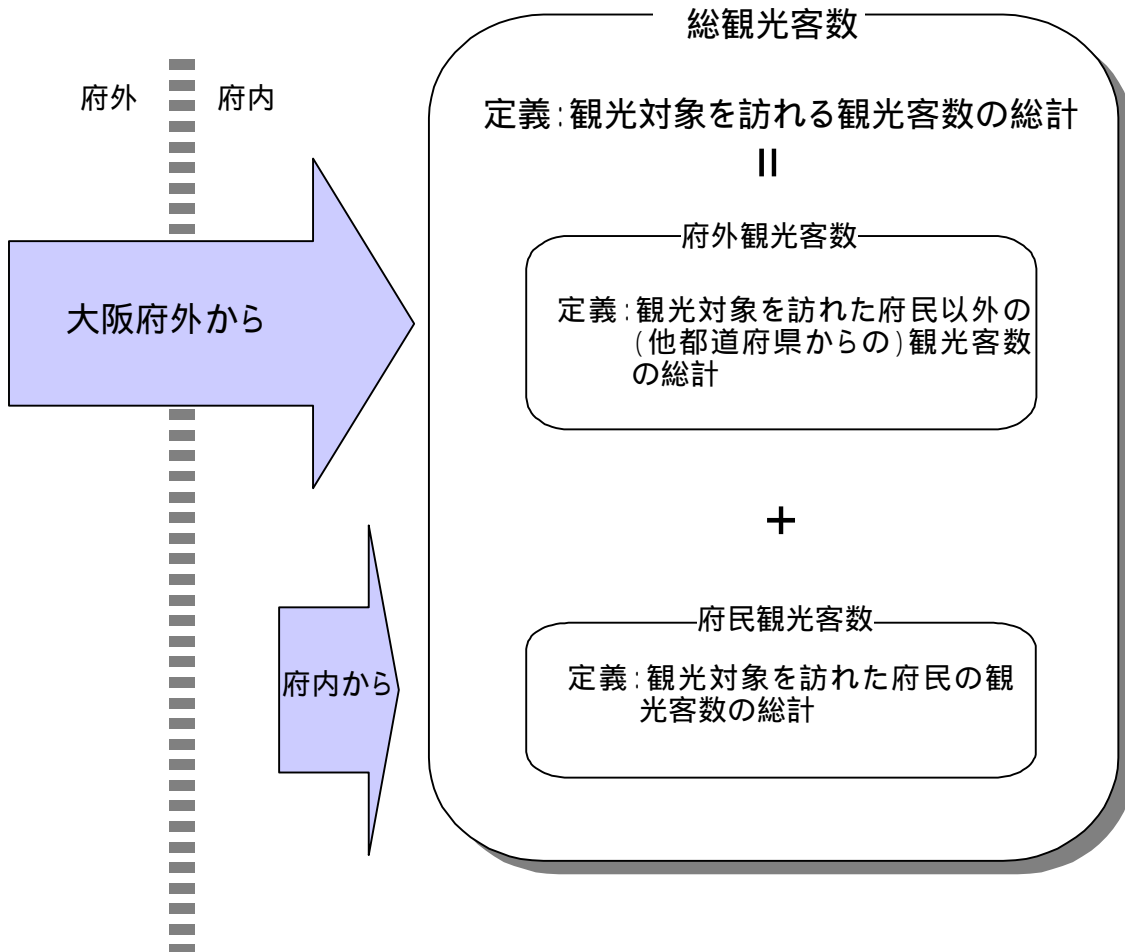
「府民観光客」とは、同様に大阪府にある観光対象を訪れる府民の観光客

「総観光客数」とは、「府外観光客数」と「府民観光客数」の合計

本報告書は、以上の調査結果をとりまとめたものである。

図表 1 観光客の考え方

観光の概念：観光は、非日常的な場所へ、見る、体験する、楽しむ、憩う、交流するなどの目的をもって訪れ、その訪問の目的が報酬を伴わない非日常的な活動である。

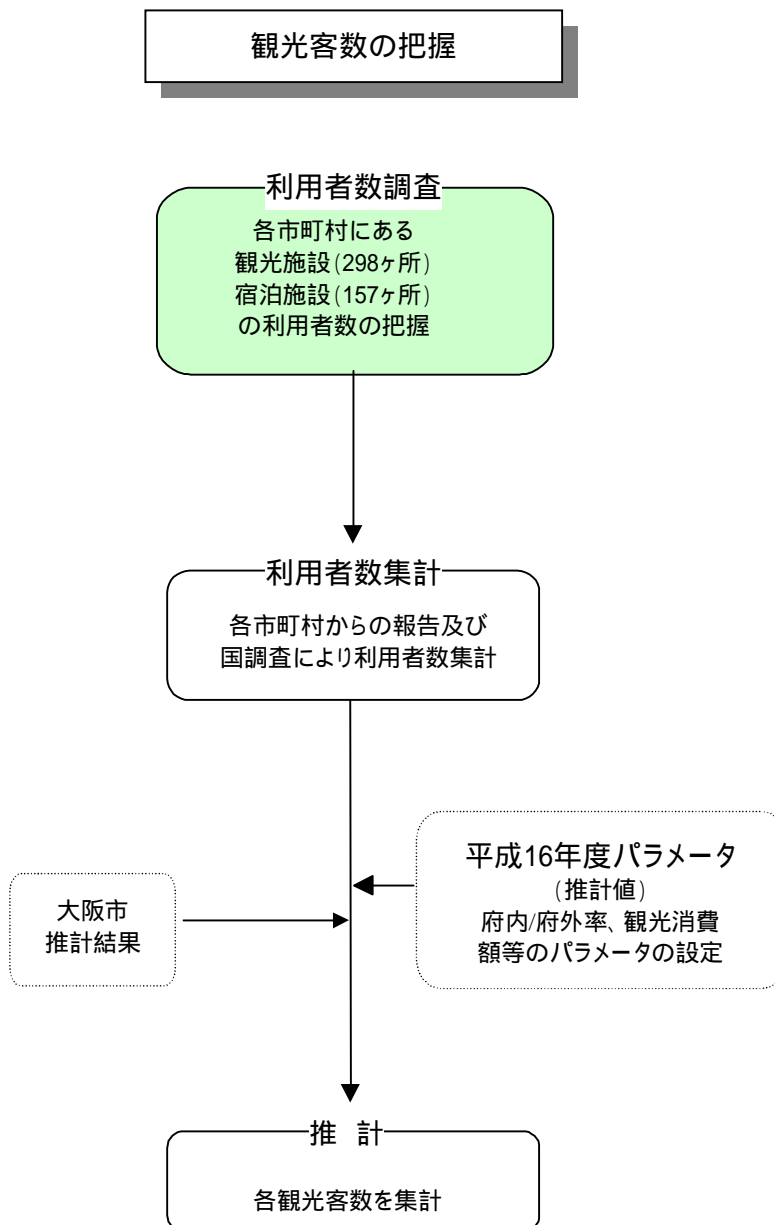


图表 2 地域区分表

地域名	市町村名
北大阪地域	吹田市
	高槻市
	茨木市
	摂津市
	島本町
	豊中市
	池田市
	箕面市
	豊能町
	能勢町
東部大阪地域	守口市
	枚方市
	寝屋川市
	大東市
	門真市
	四條畷市
	交野市
	東大阪市
	八尾市
	柏原市
	南河内地域
河内長野市	
羽曳野市	
松原市	
藤井寺市	
大阪狭山市	
太子町	
河南町	
千早赤阪村	
泉州地域	
	泉大津市
	和泉市
	高石市
	忠岡町
	岸和田市
	貝塚市
	泉佐野市
	泉南市
	阪南市
	熊取町
	田尻町
	岬町

本調査では、利用者数調査を実施するとともに、国の宿泊旅行統計調査を活用し、利用者数の推計に用いるパラメータは、平成 16 年度実施の大規模調査で得たものを使用した。また、大阪市の推計結果も合わせて大阪府への観光客数を推計している。

図表 3 調査の流れ



## 2 利用者数調査

### (1) 調査手法

府内の主要な観光施設と宿泊施設を抽出し、府内の各市町村を通じてこれらの施設より調査対象期間中の利用人数に関する報告を受け把握した。調査の実施にあたっては、府内各市町村及び調査対象となった施設の協力を得てデータの提供を受けた。

また、調査対象期間中の国の宿泊旅行統計調査の結果を活用して利用者数を推計した。

### (2) 調査対象

観光施設については、全国統一基準に基づき、年間利用者数が5万人以上もしくは、特定時期の利用者数が月間5,000人以上となる施設を調査対象とすることとしたが、市町村の意見も参考にして決定した。

宿泊施設についても、全国統一基準に示された分類に従ったが、市町村の意見も参考にして決定した。(なお、国の宿泊旅行統計調査の調査対象となっている施設は、本調査の対象から除外)

### (3) 調査項目

調査対象施設の1年間の利用者数を調査した。利用者数を直接的に把握することが困難な対象施設については、代替となる数値に補正を行って、年間の利用者数を推計した。

### (4) 調査対象期間

平成19年度1年間(平成19年4月から平成20年3月)を調査対象期間とした。

### (5) 調査実施の概要

府内の各市町村に対し、対象施設への調査を依頼した。

- ・観光施設 298ヶ所
- ・宿泊施設 157ヶ所(国調査含む)

# 大阪府の観光集客力

## 1 観光客数

### (1) 集客力の大きさ

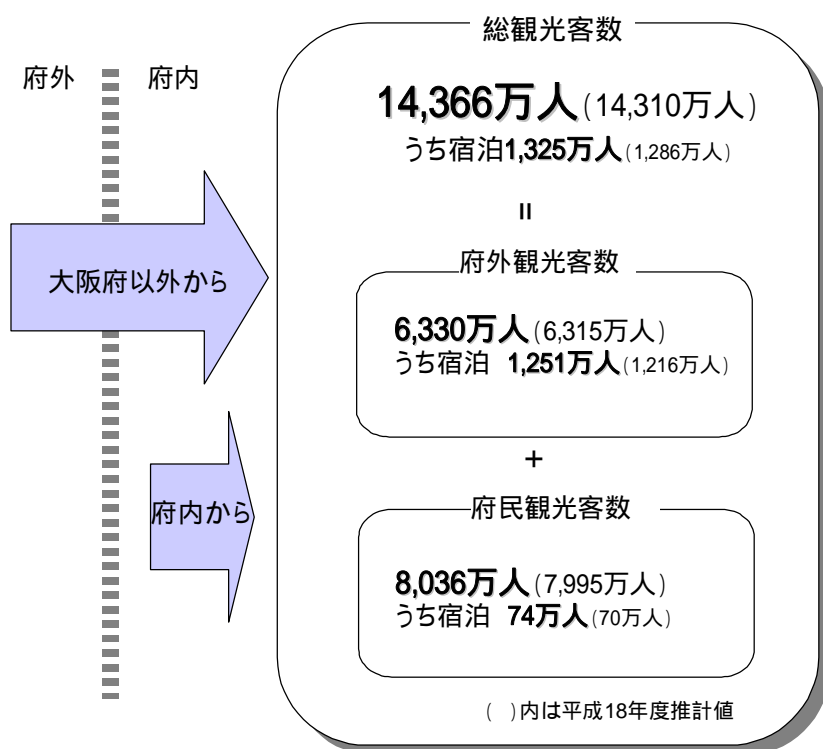
(ポイント)

- ・「総観光客数」は 14,366 万人。
- ・このうち、府外から来た「府外観光客数」は、6,330 万人。

平成 19 年度の「総観光客数」は、14,366 万人であった。平成 18 年度の 14,310 万人より、56 万人増加した。

このうち府外から訪問する「府外観光客数」は、6,330 万人で、平成 18 年度の 6,315 万人と比べ 15 万人増加した。

図表 4 観光客数の推計結果





(2) 府民に身近な大阪の観光

(ポイント)

- ・大阪府全体の「総観光客数」のうち、「府民観光客数」は8,036万人。
- ・「府外観光客数」:「府民観光客数」の比率は、1:1.27。

大阪府全体の「府民観光客数」は、8,036万人で、平成18年度と比べ、41万人の増加、「府外観光客数」は、6,330万人で、15万人の増加であった。

府内における「府外観光客数」:「府民観光客数」の比率は、1:1.27で府民観光客がやや多い。

地域別の総観光客数は、平成18年度に比べ、北大阪地域で41万人、南河内地域で11万人の減少となった。一方、東部大阪地域で34万人、泉州地域で44万人、大阪市域で30万人の増加となった。北大阪地域及び南河内地域の減少は、主にアミューズメント系施設によるものである。東部大阪地域及び泉州地域の増加は、主に自然系施設によるものである。

図表 5 地域別観光客数の推計結果

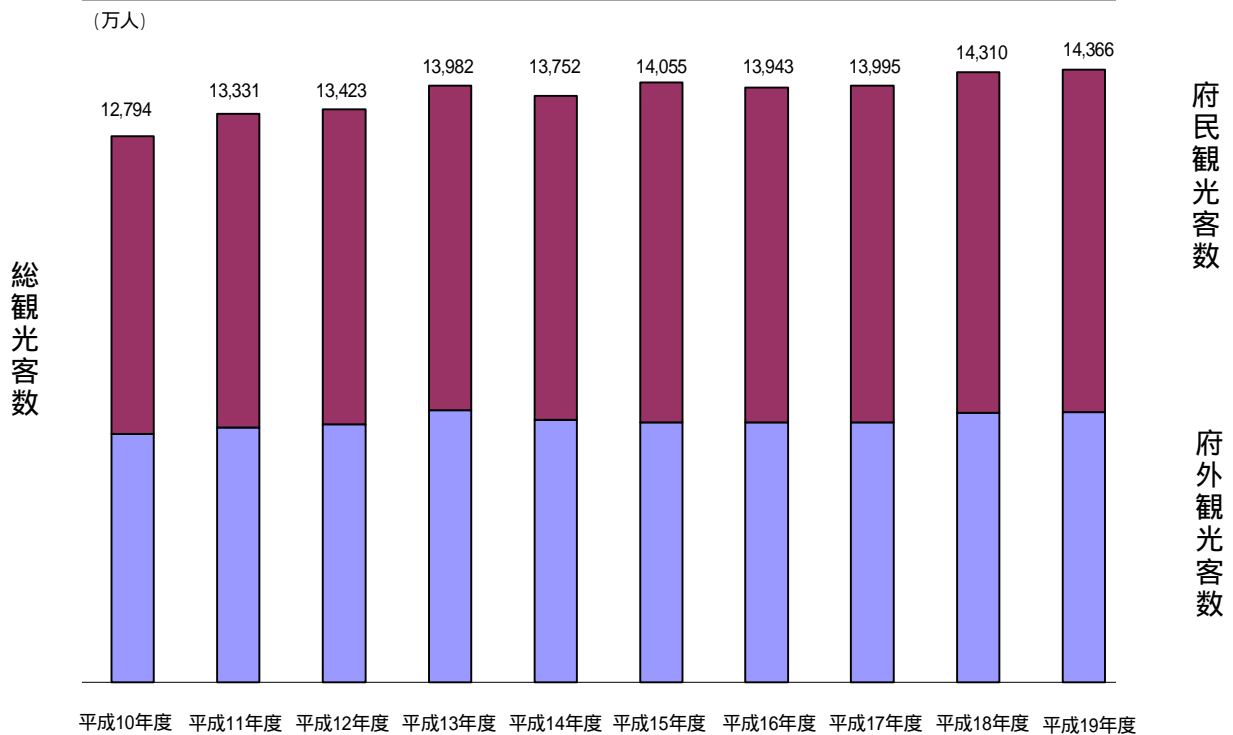
	総観光客数		府外観光客数		府民観光客数
北大阪	1,397万人 (1,438万人) うち宿泊38万人 (37万人)	=	359万人 (369万人) うち宿泊26万人 (25万人)	+	1,038万人 (1,069万人) うち宿泊12万人 (12万人)
東部大阪	602万人 (568万人) うち宿泊14万人 (9万人)	=	86万人 (81万人) うち宿泊9万人 (6万人)	+	516万人 (487万人) うち宿泊5万人 (3万人)
南河内	393万人 (404万人) うち宿泊6万人 (6万人)	=	46万人 (47万人) うち宿泊2万人 (2万人)	+	347万人 (357万人) うち宿泊4万人 (4万人)
泉州	1,539万人 (1,495万人) うち宿泊64万人 (60万人)	=	308万人 (299万人) うち宿泊52万人 (49万人)	+	1,231万人 (1,196万人) うち宿泊12万人 (11万人)
大阪市	10,435万人 (10,405万人) うち宿泊1,203万人 (1,174万人)	=	5,531万人 (5,519万人) うち宿泊1,162万人 (1,134万人)	+	4,904万人 (4,886万人) うち宿泊41万人 (40万人)

\* ( )内は平成18年度推計値

図表 6 観光客数の推計結果（10ヵ年度分比較）

(単位:万人)

		平成10年度 (1998年度)	平成11年度 (1999年度)	平成12年度 (2000年度)	平成13年度 (2001年度)	平成14年度 (2002年度)	平成15年度 (2003年度)	平成16年度 (2004年度)	平成17年度 (2005年度)	平成18年度 (2006年度)	平成19年度 (2007年度)
大阪府計	総観光客数	12,794	13,331	13,423	13,982	13,752	14,055	13,943	13,995	14,310	14,366
	府外観光客数	5,820	5,972	6,049	6,379	6,152	6,094	6,096	6,098	6,315	6,330
	府民観光客数	6,974	7,359	7,374	7,603	7,600	7,961	7,847	7,897	7,995	8,036
北大阪	総観光客数	1,203	1,313	1,374	1,447	1,479	1,403	1,426	1,441	1,438	1,397
	府外観光客数	321	351	367	387	395	374	367	370	369	359
	府民観光客数	882	962	1,007	1,060	1,084	1,029	1,059	1,071	1,069	1,038
東部大阪	総観光客数	653	790	752	758	753	693	597	628	568	602
	府外観光客数	120	145	139	140	139	127	85	89	81	86
	府民観光客数	533	645	613	618	614	566	512	539	487	516
南河内	総観光客数	283	398	338	380	365	345	387	384	404	393
	府外観光客数	34	48	41	46	43	42	45	45	47	46
	府民観光客数	249	350	297	334	322	303	342	339	357	347
泉州	総観光客数	1,067	1,132	1,176	1,279	1,415	1,517	1,453	1,453	1,495	1,539
	府外観光客数	179	190	197	215	238	255	290	290	299	308
	府民観光客数	888	942	979	1,064	1,177	1,262	1,163	1,163	1,196	1,231
大阪市	総観光客数	9,588	9,698	9,783	10,118	9,740	10,097	10,080	10,089	10,405	10,435
	府外観光客数	5,166	5,238	5,305	5,591	5,337	5,296	5,309	5,304	5,519	5,531
	府民観光客数	4,422	4,460	4,478	4,527	4,403	4,801	4,771	4,785	4,886	4,904



図表 7 大阪府への観光客による経済効果

	総観光客数		府外観光客数		府民観光客数
観光客数	<b>14,366万人</b>	=	<b>6,330万人</b>	+	<b>8,036万人</b>
	(14,310万人)		(6,315万人)		(7,995万人)
	うち宿泊 <b>1,325万人</b> (1,286万人)		うち宿泊 <b>1,251万人</b> (1,216万人)		うち宿泊 <b>74万人</b> (70万人)

( )内は平成18年度推計値

× 観光消費額

	総観光客数 ベース		府外観光客数 ベース		府民観光客数 ベース
消費規模	<b>20,353億円</b>	=	<b>13,206億円</b>	+	<b>7,147億円</b>
	(19,819億円)		(12,702億円)		(7,117億円)

( )内は平成18年度推計値

参考) 府内の百貨店年間販売額 10,459億円  
府内のコンビニエンスストア年間販売額 4,200億円  
(「平成19年商業動態統計調査」及び「平成19年商業統計調査確報」)

× 係数

	総観光客数 ベース		府外観光客数 ベース		府民観光客数 ベース
経済波及 効果	<b>28,450億円</b>		<b>18,397億円</b>		<b>10,053億円</b>
	(27,446億円)		(17,621億円)		(9,825億円)
付加価値ベース	<b>15,798億円</b>	=	<b>10,209億円</b>	+	<b>5,589億円</b>
	(15,226億円)		(9,762億円)		(5,464億円)

( )内は平成18年度推計値

参考) 府内総生産 38兆8,086億円  
府内総生産(サービス業) 9兆2,663億円  
(大阪府民経済計算 平成18年度確報)

### (3) 地域的に多彩な特徴

#### (ポイント)

- ・北大阪地域、泉州地域において「総観光客数」が1,000万人を超える規模。

大阪市域を除く大阪府域では「総観光客数」が3,931万人、「府外観光客数」は799万人となった。北大阪地域、泉州地域において「総観光客数」が1,000万人を超えるなど大きな集客力を持っている。

また、各地域の人口比でみると、対居住人口比、対昼間人口比とも、地域の人口を上回る総観光客数を集めており、各地域ともそれぞれに観光魅力を有していることがわかる。

図表 8 集客力と地域の人口

(総観光客数、府外観光客数、人口の単位は万人)

	総観光客数 (A)	府外 観光客数	居住人口 (B)	昼間人口 (C)	(A) / (B)	(A) / (C)
北大阪	1,397	359	173	158	8.08	8.84
東部大阪	602	86	204	194	2.95	3.10
南河内	393	46	65	55	6.05	7.15
泉州	1,539	308	174	159	8.84	9.68
4地域計	3,931	799	616	566	6.38	6.95
大阪市	10,435	5,531	259	358	40.29	29.15
合計	14,366	6,330	876	924	16.40	15.55

\*居住人口、昼間人口は国勢調査(平成17年10月1日現在)の値。

\*\*小数点以下を四捨五入しているため、地域別の合計と4地域計・合計の数値が合わない場合がある。

図表 9 集客の多い主な観光施設の類型

	北大阪	東部大阪	南河内	泉州
旧跡等	日本庭園 池田城跡公園	慈眼寺(野崎観音) 石切劔箭神社 枚岡神社	滝谷不動明王寺 観心寺 道明寺天満宮 葛井寺	菅原神社 百舌鳥八幡宮 開口神社 水間寺 仁徳陵古墳
芸術 ・文化	国立民族学博物館			池上曽根史跡公園
自然	自然文化園 (日本庭園を含む) 淀川河川公園 (鳥飼上地区) 服部緑地公園 五月山動物園 府営箕面公園 おおさか府民牧場 能勢電鉄 (ケーブル・リフト)	大阪府営寝屋川公園 淀川河川公園 (仁和寺野草地区、 太間地区、 木屋元地区) 府営深北緑地 緑の文化園 (むろいけ園地、 森の宝島) 府民の森 (くろんど園地、 ほしだ園地)	大阪府立花の文化園 ワールド牧場 村営金剛山ロープウェイ 府民の森 (ちはや園地)	大仙公園 堺・緑のミュージアム ハーベストの丘 大阪府営大泉緑地 大阪府営浜寺公園 牛滝温泉・森やかの郷 そぶら・貝塚 ほの字の里 二色の浜公園 奥山雨山自然公園
スポーツ	万博競技場	なみはやドーム (府立門真スポーツ センター) 近鉄花園ラグビー場	関西サイクル スポーツセンター	大阪府立臨海 スポーツセンター
レジャー 集客	エキスポランド 能勢町観光物産センター	ひらかたパーク		大阪府立大型児童館 ビッグバン 堺市都市緑化 センター りんくう公園 わんぱく王国 みさき公園
産業観光	大阪ガス生活誕生館 DILIPA サントリー(株) 山崎蒸溜所 大阪国際空港 インスタントラーメン 発明記念館			(財)堺市産業振興 センター 関西国際空港 見学展望ホール

\*平成 19 年度調査で施設利用者数が判明している集客力の大きいポイントを抜粋、整理。

## 2 経済波及効果

### (1) 集客の経済効果

(ポイント)

- ・総観光客の消費額は、20,353 億円。
- ・総観光客の消費額による経済波及効果は、28,450 億円。

総観光客の消費額は、20,353 億円であった。これは、府内の百貨店年間販売額 10,459 億円（平成 19 年商業動態統計調査）よりも大きく、府内のコンビニエンスストアの年間販売額 4,200 億円（平成 19 年商業統計調査確報）の 4.85 倍に匹敵する（ただし、観光消費額には、交通費の一部など、必ずしも府内で消費されとは限らないものも含まれる）。

また、府内における経済波及効果は 28,450 億円、付加価値ベースで 15,798 億円となった。付加価値ベースの 15,798 億円は、府内総生産 388,086 億円（平成 18 年度大阪府民経済計算確報）のおよそ 4.1% に相当し、サービス業の府内総生産 92,663 億円の 17.0% の規模である。

このように、観光活動に伴う経済への影響は大きく、今後、集客産業に一層着目し、その振興を図っていく必要がある。

図表 10 大阪府への観光客による経済効果（再掲）

	総観光客数		府外観光客数		府民観光客数
観光客数	<b>14,366万人</b>	=	<b>6,330万人</b>	+	<b>8,036万人</b>
	(14,310万人)		(6,315万人)		(7,995万人)
	うち宿泊 <b>1,325万人</b> (1,286万人)		うち宿泊 <b>1,251万人</b> (1,216万人)		うち宿泊 <b>74万人</b> (70万人)

( )内は平成18年度推計値

× 観光消費額

	総観光客数 ベース		府外観光客数 ベース		府民観光客数 ベース
消費規模	<b>20,353億円</b>	=	<b>13,206億円</b>	+	<b>7,147億円</b>
	(19,819億円)		(12,702億円)		(7,117億円)

( )内は平成18年度推計値

参考) 府内の百貨店年間販売額 10,459億円  
府内のコンビニエンスストア年間販売額 4,200億円  
(「平成19年商業動態統計調査」及び「平成19年商業統計調査確報」)

× 係数

	総観光客数 ベース		府外観光客数 ベース		府民観光客数 ベース
経済波及 効果	<b>28,450億円</b>	=	<b>18,397億円</b>	+	<b>10,053億円</b>
	(27,446億円)		(17,621億円)		(9,825億円)
付加価値ベース	<b>15,798億円</b>	=	<b>10,209億円</b>	+	<b>5,589億円</b>
	(15,226億円)		(9,762億円)		(5,464億円)

( )内は平成18年度推計値

参考) 府内総生産 38兆8,086億円  
府内総生産(サービス業) 9兆2,663億円  
(平成18年度 大阪府民経済計算 早期推計)

## 資料編



## 資料編

### 1 利用者数調査

#### 1.1 各施設配布調査票

平成 19 年度大阪府観光統計調査  
利用者数・ご回答シート

観光施設

貴施設名	
------	--

平成 19 年度の各指標について、可能な範囲でご回答下さい。

施設ベースで把握されていない場合には、代替となる数値（例えば、駐車場利用台数や貴施設内のうち一部への有料入場者数など）をご回答下さい。その場合には、下記「利用人数の実数ベースでない場合、その内容」欄に記載をお願い致します。

利用人数の実数ベースでない場合、その内容	例) 駐車場利用台数、 最寄ケーブルカー利用人数
----------------------	-----------------------------

営業日数について

年間の営業日数	日	平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日の間
---------	---	--------------------------------------

利用人数について \* 可能な範囲で外国人数もご回答ください。

(1) 年間の利用人数

利用人数		人	(2) の合計
うち外国人	うち	人	

(2) 月別の利用人数

(人)

	平成 19 年									
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	
利用人数										
うち外国人										

	平成 20 年		
	1 月	2 月	3 月
利用人数			
うち外国人			

ご協力ありがとうございました。  
本シートをご返送下さい。

平成 19 年度大阪府観光統計調査  
 宿泊者数・ご回答シート

宿泊施設

貴宿泊施設名	
--------	--

平成 19 年度の各指標について、可能な範囲でご回答下さい。

室数・定員等について

室数 平成 20 年 3 月 31 日現在	定員 平成 20 年 3 月 31 日現在	年間の営業日数 平成 19 年度
室	人	日

宿泊人泊数 \*可能な範囲で外国人数もご回答ください。

(1) 年間の宿泊人泊数

宿泊人泊数	人泊	(2)の合計
うち外国人	人泊	

(2) 月別の宿泊人泊数

(人泊)

	平成 19 年									
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	
宿泊人泊数										
うち外国人										

	平成 20 年		
	1 月	2 月	3 月
宿泊人泊数			
うち外国人			

以下は、可能な範囲でご回答ください。ご協力お願いします。

外国人の国・地域別宿泊人泊数

(人泊)

国・地域	韓国	中国	香港	台湾	その他アジア	オセアニア
宿泊人泊数						

国・地域	北米	中南米	ヨーロッパ	中東・アフリカ	分類不明分	計
宿泊人泊数						

ご協力ありがとうございました。

本シートをご返送下さい。

## 1.2. 各市町村とりまとめ票

別紙2

平成19年度大阪府観光統計調査・集計票

作成日：平成20年 月 日

月別・観光施設延べ利用人数(市町村記入用)

貴市町村名：

(単位：人地点)

下段は外国人の内数

No.	観光施設名	営業 日数	平成19年										平成20年			計	利用人数でない場合 その内容
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
例	寺	345	1,234 111	1,234 111	1,234 111	2,345 111	3,456 111	2,345 111	2,345 111	1,234 111	1,234 111	1,234 111	1,234 111	1,234 111	20,363 1,332	駐車場利用台数	
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	

観光施設

別紙3

平成19年度大阪府観光統計調査・集計票

作成日：平成20年 月 日

月別・宿泊施設延べ利用人数(市町村記入用)

貴市町村名：

(単位：人地点)

下段は外国人の内数

No.	宿泊施設名	上・室数 下・定員	営業 日数	平成19年									平成20年			計	備考
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
例	ホテル	20 50	345	1,234 111	1,234 111	1,234 111	2,345 111	3,456 111	2,345 111	2,345 111	1,234 111	1,234 111	1,234 111	1,234 111	1,234 111	20,363 1,332	
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	

頁のうち  頁目

宿泊施設

平成19年度大阪府観光統計調査・集計票

作成日：平成20年 月 日

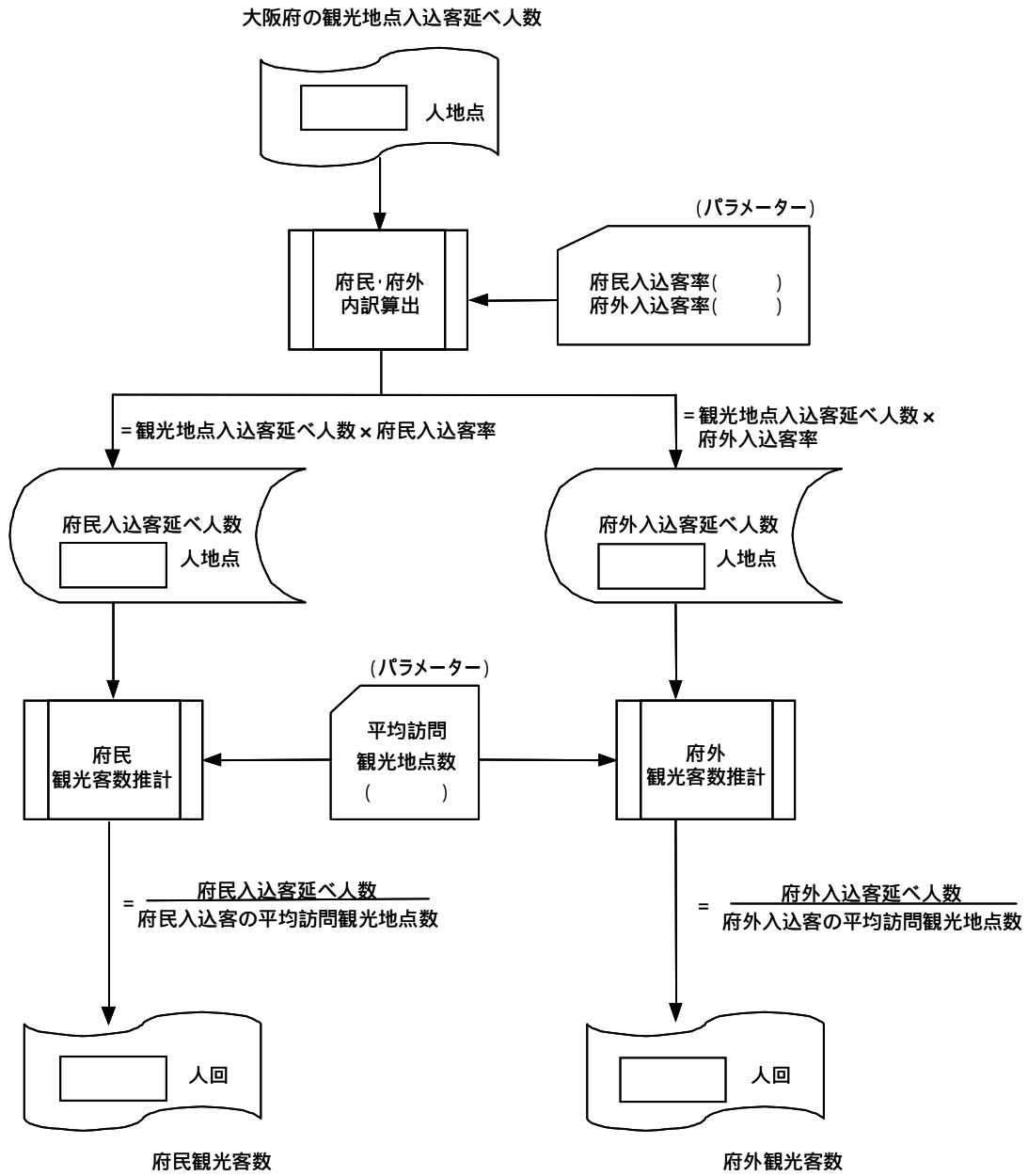
外国人の国・地域別宿泊人泊数(市町村記入用)

貴市町村名：

No.	宿泊施設名	アジア					オセアニア	北米	中南米	ヨーロッパ	中東・アフリカ	分類不明分	計
		韓国	中国	香港	台湾	その他アジア							
例	ホテル	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111		1,110
1													-
2													0
3													
4													
5													
6													
7													
8													
9													
10													
11													
12													
13													
14													
15													

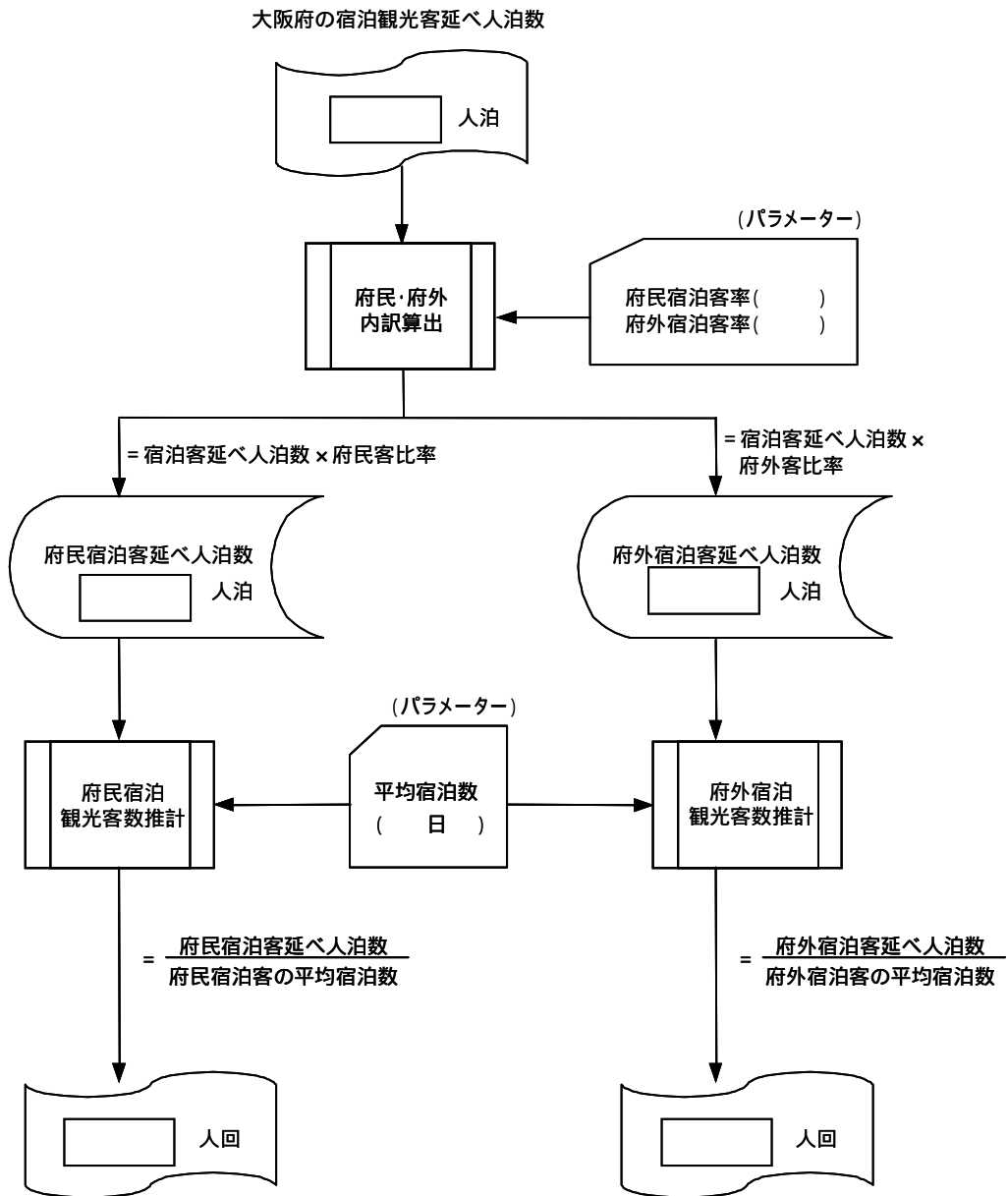
## 2. 観光客等の推計フロー

### (1) 観光客数の推計フロー

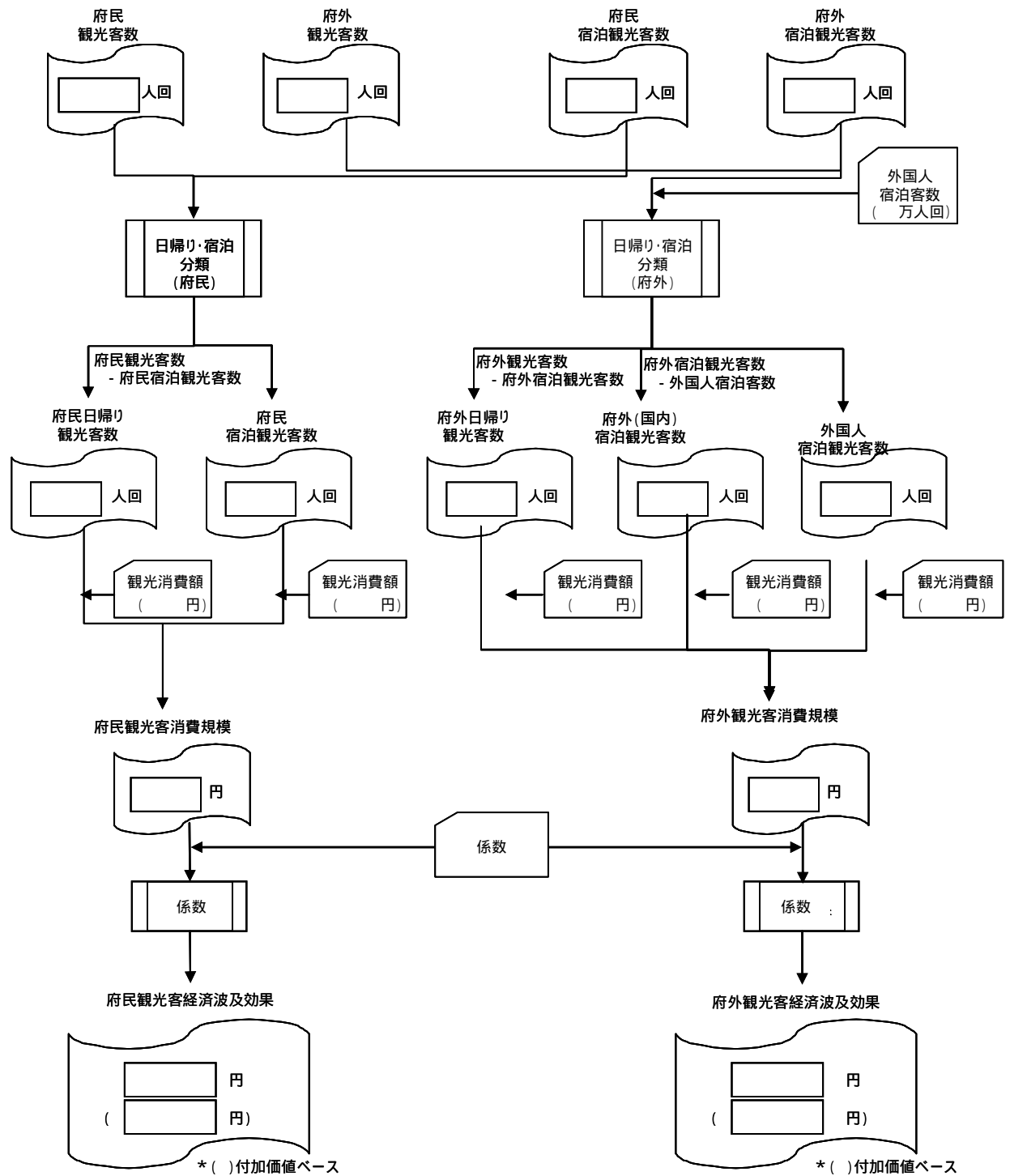




(2) 宿泊観光客数の推計フロー



(3) 経済波及効果の推計フロー



平成19年度大阪府観光統計調査

平成21年1月発行

大阪府にぎわい創造部観光交流局観光振興課

〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目

(06)6944-7189